年　　月　　日

河内長野市長　橋上　義孝　殿

㈱プラザ阪下の営業形態の現状維持を求める嘆願書

嘆願趣旨

国内最大級の規模を誇る常設型オフロードサーキットとして 21 年間営業を続けてきた、河内長野市末広町「プラザ阪下」が平成 21 年の固定資産評価の見直しにより、コースの運営を断念せざるを得ない状況に陥っています。そのことにより、われわれモータースポーツファン（オフロード走行を平素からスポーツとして愛好しているものやこのスポーツを通じ心身ともに健康的な家族作りとその絆を養っている者）及びプラザ阪下とともに地域社会との交流を深めつつ事業を営む者にとって非常に不安であり、日本のモータースポーツ文化そのものにまで影響を及ぼす深刻な問題となっています。

プラザ阪下が固定資産評価の見直し後、このまま営業を続けるには、一人当たりの一日の走行料金が現状の数十倍に跳ね上がることになってしまいます。その料金ではとてもモータースポーツを楽しめるものではなくなってしまいます。

営業開始以来、日本全国からの入場者数がのべ 20 万人近くに及ぶプラザ阪下を現状と変わらないまま営業できるように取り計らいいただけるように嘆願いたします。

嘆願者　プラザ阪下の営業継続を希望する会
代表者　川辺　浩和
宮脇　祥三
奥村　善武

嘆願賛同者

氏　名	住　所

※　集まりました署名等の個人情報はプラザ阪下営業継続に関するもの以外へは使用しません。

※　署名回収先　〒586-0033　大阪府河内長野市喜多町109－2－102　motoshop You&My 気付　川辺　浩和まで

※　ご不明な点などがあればお気軽にお尋ね下さい。　お問合せ先　e-mail　betch@a3.dwwest.net　電話 090-5060-1791（19 時～22 時）

※　この嘆願書は 2008 年 1 月 8 日に一旦回収します。1 名でも記入があればお送り下さい。